

2020年度事業報告書

1 財 団 運 営

全県コンベンション誘致事業及び指定管理事業を効率的かつ確実に実施できるよう、職員研修等の実施による人材育成及び組織体制の充実・強化を推進した。また、昨年度末からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、賛助会員規程の見直し、改正を行うとともに国の助成金を活用した部分休業の実施や、在宅型テレワーク制度を試行導入する等の運営を行った。

(1) 理事会・評議員会の開催

①理事会 開催場所（米子コンベンションセンター）

区 分	開催期日	出席役員	議決事項
第121回	2020年5月19日	理事6人 監事2人	① 2019年度事業報告 ② 2019年度収支決算報告 ③ 2020年度収支補正予算 ④ 評議員会の招集 ⑤ 職務執行状況報告
第122回 (書面)	2020年6月12日	理事7人 (表決数)	① 書面評議員会の招集
第123回 (書面)	2020年8月3日	理事7人 (表決数)	① 規程の改正 ② 2020年度収支補正予算 ③ 書面評議員会の招集
第124回	2020年10月29日	理事7人 監事2人	① 2020年度収支補正予算 ② 書面評議員会の招集 ③ 職務執行状況報告 ④ 2020年度事業進捗状況報告
第125回	2021年2月18日	理事7人 監事2人	① 2020年度収支補正予算 ② 2021年度事業計画 ③ 2021年度収支予算 ④ 諸規程の改正 ⑤ 重要な職員の任命 ⑥ 書面評議員会の招集 ⑦ 職務執行状況報告

②評議員会

区 分	開催期日	出席役員	議決事項
第60回 (書面)	2020年6月18日	評議員9人 (表決数)	① 2019年度事業報告 ② 2019年度収支決算報告 ③ 評議員の補欠選任 ④ 理事の補欠選任 ⑤ 監事の補欠選任 ⑥ 2020年度収支補正予算(報告)

区分	開催期日	出席役員	議決事項
第61回 (書面)	2020年8月11日	評議員9人 (表決数)	① 評議員の補欠選任 ② 2020年度収支補正予算(報告)
第62回 (書面)	2020年11月4日	評議員9人 (表決数)	① 2020年度収支補正予算(報告)
第63回 (書面)	2021年2月24日	評議員9人 (表決数)	① 2020年度収支補正予算(報告) ② 2021年度事業計画(報告) ③ 2021年度収支予算(報告)

(2) 基本財産に関する事項

①基本財産の状況

2020年度の出捐金受入はなく、基本財産972,142千円であった。

[出捐状況]

(単位:千円)

区分		2019年度までの 出捐金受入額 A	2020年度 出捐金受入額 B	出捐金 受入額計 (A+B)	摘要
行政	鳥取県	500,000	—	500,000	
	米子市	150,000	—	150,000	
	鳥取市	50,000	—	50,000	
	倉吉市	30,000	—	30,000	
	境港市	20,000	—	20,000	
	市町村振興協会	100,000	—	100,000	
計		850,000	—	850,000	
民間		122,142	—	122,142	405件 企業団体個人
合計		972,142	—	972,142	

②基本財産の運用

国債(10年利付、20年利付)、地方債、電力債、定期預金による、基本財産の運用を行った。

2020年度基本財産運用報告書(資料1)

(3) 賛助会員に関する事項

①賛助会費収入額

新型コロナウイルス感染症の会員への影響を勘案し、賛助会員に関する規程を改正、規程第6条により、前年度から継続して賛助会員である会員については2020年度の会費は全額免除とした。

新規加入者 2件 2口 40,000円の会費収入を計上した。

②賛助会員の加入状況

[賛助会員の構成及び口数]

業種別	会員数		口数	
	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度
ホテル、旅館	36	37	38	39
観光施設・ゴルフ場	13	13	13	13
関連企業	105	105	112	112
計	154	155	163	164

(4) 人材育成

①各種会議・研修会への参加

(ア)各種会議

誘致課	日本コンgresコンベンションビューロー	総会(書面開催) ※部会、人材育成研修は中止
	中国四国地区コンベンション推進協議会	総会
	四都市コンベンションビューロー	連携会議(オンライン開催)
センター	鳥取県文化施設協議会	総会
	全国公立文化施設協議会(中四国地域)	アートマネジメント研修
	全国展示場連絡協議会	総会・ブロック会議(書面開催)、ブロック実務担当者会議(オンライン開催) ※全国実務担当者会議は中止
	国際会議場施設協議会	総会・実務担当者会議(オンライン開催) ※リーダーズセミナーは中止

(イ)研修会

【職場内研修】

研修名	実施時期	目的
コンプライアンス研修	2021年 2月・3月	コンプライアンスの徹底・意識強化

【外部研修派遣】

女性のためのスキルアップ研修、若手社員研修、人事管理者研修、情報セキュリティ研修、オンラインプレゼンテーション研修 等

(5) CSR活動の推進

①コンベンションセンター周辺美化活動の実践(毎週月曜)、中海アダプトプログラム(年1回)の環境保全、地域美化活動への参加

②鳥取県版環境システム(TEASⅡ種)への登録により、ゴミの削減等環境に配慮した財団及び施設運営の推進

・星取県ライトダウン・キャンペーンへの参加

2 誘致事業

2020年度は全国的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催決定していたコンベンションの大多数が中止、延期、現地参加のないオンライン開催となった。また、例年100件、1万人以上の誘客がある大学等の合宿についても自粛指示が出る事態となったため、年間実績は件数16件(対前年比95.1%減)、参加人数1,949人(対前年比97.4%減)とこれまでにない著しく低い結果となった。

コンベンション誘致実績

区 分	年間目標		件数		参加人数	
	件数	参加人数	2020年度	(2019年度)	2020年度	(2019年度)
学 術	35	11,000	3	(43)	236	(6,511)
一 般	60	16,000	3	(73)	195	(16,288)
ス ポ ー ツ	45	30,000	2	(61)	690	(33,816)
企 業	20	8,000	0	(7)	0	(4,740)
M I C E	100	5,000	0	(33)	0	(1,314)
合 宿	130	13,000	8	(108)	828	(10,921)
計	390	83,000	16	(325)	1,949	(73,590)

コンベンション誘致進捗状況 (2021年度以降開催分)

区 分	2021年度		2022年度		2023年度以降	
	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数
学 術	29	15,100	14	7,220	11	7,350
一 般	42	10,960	24	14,450	13	6,200
ス ポ ー ツ	41	18,450	15	6,800	2	870
企 業	1	200	0	0	0	0
M I C E	0	0	0	0	0	0
合 宿	0	0	0	0	0	0
計	113	44,710	53	28,470	26	14,420

※ コンベンション誘致支援状況の詳細は資料2、3 のとおり

2020年度に開催決定した主なコンベンション

開催年月	大会名称	参加者数	区分	開催地	主会場
2021年10月	第24回日本バウンドテニスゴールド鳥取大会	350	スポーツ	米子市	米子市民体育館
2022年3月	航空原動機・宇宙推進講演会	200	学術	米子市	米子コンベンションセンター
2022年10月	建築士事務所全国大会	1,000	一般	米子市	米子コンベンションセンター
2022年10月	第31回西日本実年ソフトボール大会	400	スポーツ	中部 又は 西部	
2022年11月	日本女性医学学会	2,000	学術	米子市	米子コンベンションセンター
2022年11月	日本光線力学学会学術講演会・日本レーザー医学会総会、日本脳神経外科光線力学学会	500	学術	米子市	米子コンベンションセンター
2024年11月	日本禁煙学会	1,000	学術	米子市	米子コンベンションセンター

(1) 誘致活動

コンベンション主催者及び県内の大学・団体・行政等の関係者に対して、鳥取県でのコンベンション開催を働きかけた。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、国外、県外等への訪問活動は自粛し、メールやオンラインによる情報収集等を行った。

①誘致訪問件数実績

【誘致】※具体的コンベンションに対しての開催決定前交渉

地 域	訪 問 先 区 分(延べ件数)						計
	学術	一般	行政	企業	スポーツ	旅行代理店	
県 内	30	39	2	0	11	0	82
県 外	0	0	0	0	0	0	0
国 外	0	0	0	0	0	0	0
計	30	39	2	0	11	0	82

②県人会、同窓会等を通じた情報収集及び人脈構築

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催中止となった。

[事業内容:鳥取県人会、高等学校同窓会の会員にコンベンションの開催効果をPRし、大会・会議の鳥取県での開催と各種情報提供を要請する。]

③コンベンション開催意向調査

県内主催者を対象に、コンベンションの県内開催の意向及び関係諸団体の全国大会等の開催状況についてアンケート調査を実施した。

* 2020年度コンベンション開催意向調査実施先 8月実施

鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取短期大学、米子工業高等専門学校、県内各種団体
県内スポーツ団体、県内主要コンベンション施設、県・市町村観光担当課

④各種協議会への参加

(ア)JCCB(日本コンGRES・コンベンション・ビューロー)総会	6月15日(書面開催)
JCCB第1回コンベンションビューロー部会	7月9・10日 上越市 → 中止
JCCB第2回コンベンションビューロー部会	12月3・4日 高崎市 → 中止
(イ)中国・四国地区コンベンション推進協議会総会	7月16日 高松市
(ウ)四都市(鳥取、浜松、長野、福井)コンベンションビューロー連携会議	2月10日(オンライン開催)

⑤各種商談会への出展

(ア)JNTO(日本政府観光局)主催 台湾インセンティブセミナー 【8月:台中・台北】 → 中止

韓国インセンティブマート 【10月:ソウル】 → 中止

(イ)中国・四国地区コンベンション誘致懇談会【12月:東京】 → 中止

(ウ)第30回国際MICEエキスポIME2021(オンライン)への出展

JCCB、JNTO主催のMICE商談会に参加し、コンベンション主催団体等との商談を行い、鳥取県での開催を働きかけた。

開 催 日	2021年2月24日(水)~26日(金)
形 式	オンラインによる商談
商 談 件 数	7団体(コンベンション主催団体、大学等)

⑥誘致データベースの改修

これまでに収集、蓄積したコンベンションデータをより効率的に誘致活動に活用するため、誘致データベースの機能追加・データ整理を行った。

(2) 開催支援事業

コンベンション誘致を促進するため、県内で開催される大会・会議に対して主催者を支援する各種サービスを提供した。また、新型コロナウイルス感染症の影響により開催延期や会場変更が必要になった主催者のサポートを行うとともに、コロナ禍でのコンベンション開催チェックリストを作製、配布し、安心安全なコンベンション開催を働きかけた。

①コンベンション開催助成金

(単位:件)

開催地	助成額 (千円)	0 ～ 50	51 ～ 100	101～ 200	301 ～ 500	501～ 1,000	1,001 ～ 1,999	2,000 ～	計	交付金額 (千円)
鳥取市				1 [㊦]					1 [㊦]	127
米子市				1					1	200
湯梨浜町	1			1 [㊦]					2 [㊦]	73
大山町	4			2					6	500
計		5	0	5 [㊦]	0	0	0	0	10 [㊦]	900

※ 県外参加者の延宿泊数に応じて助成金を交付。

※ 2市町で併催のものが1件あるため、実開催件数は9件。丸数字は併催。

②コンベンションへの物的支援等 * 2020年度 財団関与対象コンベンション 16件

支援内容	件数	適用
歓迎看板等の掲出	3	会場
コンベンションバッグの提供	6	
観光パンフレットの提供	6	県・各市町パンフレット、グルメガイド等
文化・観光施設割引券の提供	8	
地元特産品の提供	2	地酒等
その他サービス提供	5	消毒液等
物産販売斡旋	0	
観光案内コーナー設置	0	

(3) 調査企画事業

①コンベンション参加者アンケート調査

対象コンベンションすべてが中止、延期となったため、調査事業を中止した。

2019年度アンケート調査結果の集計、報告を行った。

[事業内容:コンベンション参加者を対象に、鳥取県についての意見・感想、大会期間中の行動パターンや支出経費等についてアンケート調査を実施し、経済波及効果の推計及びおもてなし度向上に活用する。]

②経済的波及効果の推計調査

対象コンベンションすべてが中止、延期となったため、調査事業を中止した。

2019年度経済的波及効果の推計、報告を行った。

[事業内容:コンベンションに対する県民の理解を深め、大会・会議等の誘致機運とホスピタリティの高揚を図るため、コンベンション開催による経済的波及効果を推計調査する。]

③「アジア・ウォーキング・フェスタ フォーラム」の開催

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、海外からの団体招請が困難となったため、次年度以降に延期とした。

[事業内容:「ウォーキングと観光・インバウンド」をテーマに国内外関係者によるパネルディスカッションを開催し、アウトドアツーリズムによる地域活性の機運醸成を図るとともに、アジア・トレイルズネットワーク所属団体等を招請し、県内各地でのウォーキング大会やコースのPRの場を提供する。6月5日～6日 倉吉市開催予定]

④コンベンション情報説明会・交流会in中部の開催

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催を中止した。

[事業内容:県内の主催者と賛助会員を中心としたコンベンション関連事業者及び観光関係者を対象に、コンベンション誘致事業や受入れ状況を説明するとともに、主催者と関係事業者の交流、情報交換の機会を創出する。3月 倉吉市開催予定]

(4) 広報宣伝事業

①ホームページ等による情報発信

コンベンション開催情報や開催支援制度、県内のコンベンション及びスポーツ施設等の情報を主催者、関係諸団体に提供した。また、観光・イベント等情報集約サイト「とっとり・楽しいガイド」の運用により、大会・学会ホームページを通じ、参加者への県内情報発信を推進した。

・2020年度来訪者数 16,306件(前年28,849件)

・2020年度ページビュー数 43,799件(前年68,673件)

②機関紙の発行

コンベンション開催情報等を掲載した機関紙「Heart Field TOTTORI」を発行した。

・発行月 年3回(6月、10月、3月)

・発行部数 2,300部(1回あたり)

・配布先 県内コンベンション主催者、賛助会員、コンベンション施設、行政機関(県市町村)、文化観光関連団体、交通機関、商工会議所、マスコミ等

③広報宣伝記事等の掲載

鳥取大学医学部同窓会名簿等広告掲載 3件

④文化・観光施設優待割引券の作製

コンベンション参加者のアフターコンベンションの誘発効果をねらうため、県内主要観光施設、文化施設の優待割引券(Web版含む)を作成し、コンベンション参加者に配布した。なお、本年度はコンベンションの中止が相次いだため、参加者に配布できなかった割引券について、県内各地の道の駅や観光案内所に配置し、一般観光客の県内周遊に活用いただいた。

・作製部数 25,000部

・掲載施設 50施設(東部18、中部10、西部22)

⑤大会歓迎ステッカー等の作製・掲出

対象コンベンションすべてが中止となり、事業中止とした。

[事業内容:コンベンション参加者への歓迎と地域住民へのコンベンション開催周知のため、歓迎ステッカー及びタクシーステッカーを作成し、開催期間に合わせて掲出する。歓迎ステッカー 9件 3,000部 タクシーステッカー 3件 900部予定]

⑥「コロナ禍におけるコンベンション開催チェックリスト」の作製

鳥取県での安心安全なコンベンション開催を推進するため、開催チェックリストを作製し、県内主催団体や関係諸機関に配布した。

・作製部数 1,200部

3 米子コンベンションセンター管理運営事業(指定管理事業)

未曾有のコロナ禍において感染予防対策の徹底を第一に位置付け、各種ガイドライン等の整備・運用及び飛沫感染防止及び手指消毒、ソーシャルディスタンス確保等の館内環境整備を早急且つ適切に実施した。

加えて貸館業務の減少と職員の感染リスク軽減の為、雇用調整助成金等を活用した職員の休業措置も実施し、収支補填及び館内安全環境の確保を図った。

一方、過去のコンサート映像のアーカイブ配信やライブ配信、イベントのスケールダウン等新しい試みでの事業実施によって、自主企画事業の可能性を模索するとともに、アフターコロナを見据えた館内通信環境の強化(ネット回線増設、会議室Wi-Fi整備、多目的ホール5Gアンテナ設置等)を推進した。

【年間利用実績】

	年間利用者数	年間利用料収入
目標	300,000人	100,000,000円
実績	59,368人	36,942,290円
(2019年度)	(142,924人)	(57,291,240円)

【施設の利用状況】

上半期は新型コロナウイルス感染症によるゴールデンウィークの県立施設閉館措置等もあり、ホール及び会議室ともにキャンセルが相次ぎ、ほぼ壊滅状態となった。下期に入りやや回復傾向に向かうも、収容率制限等によって、大型の展示会や学会、コンサートの延期や中止は継続して発生し、全体の利用料収入をはじめ稼働率、稼働日数すべての係数において目標を大きく下回る結果となった。

2020年度内利用催事における新型コロナウイルス感染症に起因するキャンセルの件数は602件、施設利用料は45,018千円であった。

①施設の利用実績(利用日数、稼働率)

施設名称	2020年度実績			2019年度実績
	利用可能日数A (日)	利用日数B (日)	稼働率B/A (%)	利用日数/稼働率 (日数)/ (%)
多目的ホール	270	51	18.9	14日/26.4
小ホール	293	113	38.6	42日/60.0
国際会議場	310	97	31.3	202日/65.6
会議室	2,640	1,367	51.8	1,908日/72.5
計	3,513	1,628	46.3	2,166日/70.7

(注)・利用可能日数＝年間日数－閉館日数－設備保守点検日数
・利用実績の推移は資料4、5のとおり

②減免利用実績(件数、金額)

	2020年度実績				2019年度実績
	文化団体	学校行事	障がい者団体	計	計
件数	32	20	118	170	144
減免額	330,700円	4,211,610円	979,600円	5,521,910円	4,736,070円

③催事種類別件数実績（会議室を除く）

（ ）内数字は 2019 年度通期実績

催し物類型	2020 年度				2019 年度 各類型別計	
	施設内訳件数					
	多目的ホール	小ホール	国際会議場	計		
集会	大会・式典	5(0)	6(6)	3(13)	14	19
	講演会・説明会	1(0)	6(3)	5(75)	12	78
	会議	7(1)	27(7)	21(7)	55	15
	その他	4(0)	5(0)	12(11)	21	11
展示	展示会・見本市	3(1)	0(0)	4(7)	7	8
	その他	0(2)	0(0)	1(0)	1	2
音楽	吹奏楽	3(2)	6(1)	0(0)	9	3
	ポピュラー	0(1)	0(2)	0(0)	0	3
	邦楽	0(0)	0(1)	0(0)	0	1
	その他	0(0)	25(10)	0(0)	25	10
芸能	演劇	2(0)	1(0)	0(0)	3	0
	演芸	0(0)	0(0)	0(0)	0	0
	映画	0(0)	6(2)	1(4)	7	6
	その他	4(1)	9(1)	1(4)	14	6
	その他	2(2)	0(5)	0(1)	2	8
	計	31(10)	91(38)	48(122)	170	170

(1) 利用者サービス

①ワンストップサービス利用実績

サービスプラン名	2020 年度実績		2019 年度実績	
	件数	金額	件数	金額
看板作成サービス	8 件	85,820 円	9 件	32,090 円
大会運営用貸出サービス	3 件	2,840 円	9 件	45,190 円
ごみ回収サービス	4 件	7,440 円	12 件	23,880 円
ピアノ調律サービス	0 件	0 円	0 件	0 円
テクニカルスタッフ増員サービス	0 件	0 円	0 件	0 円
国際会議場レイアウト楽得パック	21 件	697,500 円	61 件	1,914,260 円
館内LAN配線サービス	8 件	147,840 円	3 件	54,760 円
多目的ホール楽得展示パック	1 件	52,380 円	0 件	0 円
計	45 件	993,820 円	94 件	2,070,180 円

その他サービスプランの利用実績

サービス内容	備 考	2020 年度実績	2019 年度実績
多目的ホール練習プラン	多目的ホールの格安練習プラン	0 件/ 0 円	0 件/ 0 円
小ホール練習プラン	小ホールの格安練習プラン	1 件/ 2,200 円	0 件/ 0 円
小ホールピアノセットプラン	小ホールの格安練習プラン (ピアノ付き)	12 件/ 71,500 円	4 件/ 21,700 円
計		13 件/ 73,700 円	4 件/ 21,700 円

② 利便施設の利用実績

利便施設名称	備 考	2020 年度利用実績	2019 年度実績
ビジネスコーナー	パーテーションで仕切ったビジネス用デスクを設け、パソコンとプリンターを有料(15分 200円)で利用できるコーナー。	315件 / 63,100円 (一部延長による利用を含む)	337件 / 67,500円 (一部延長による利用を含む)
チケット・書籍販売コーナー	鳥取県内で開催されるイベントチケットの委託販売を請け負い、来館者へ販売。 また、地域の歴史や情報を取り扱う各種書籍も取扱い販売を行った。	・チケット販売手数料 29件 / 86,431円	・チケット販売手数料 65件 / 149,589円
		・書籍販売手数料 6件 / 463円	・書籍販売手数料 4件 / 191円
計		350件 / 149,994円	406件 / 217,280円

③ 利用者ニーズの把握

(アンケート調査実施状況)

時 期	項 目	概 要	実 績
2020.4~2021.3	アンケート調査	・利用者(主催者)にアンケートをお願いし、意見・要望を聴取し、サービスの改善や職員の接遇向上にも反映させた。また、その対応状況については、毎月ホームページで公開した。	1,722件

(顧客満足度を高めるサービス改善への取り組み)

時 期	項 目	内 容	実 績
2020.4~2021.3	催事終了後の主催者への訪問等	・感染状況を鑑み、訪問活動は原則中止。メールや電話によるフォローに切り替え実施。現状や再利用への課題等の聞き取りに努めた。	4件
2021.2.10 発送	主要利用団体向けアンケート	・例年開催している利用者懇談会に代わり、アンケート形式により意見・要望を聴取。サービスに反映するとともに課題を検討した。	10団体 11名 回答 9名

(利用者の声を踏まえた改善)

時 期	項 目	内 容
2021.1	・インターネット回線増設による専有接続利用 ・会議室Wi-Fi環境整備	・急激に高まりつつあるリモート会議等に対応するため、館内回線を増設し専有接続利用(有料)を可能にした。 ・会議室(第1~8)にWi-Fiアクセスポイントを設置し、ID・パスワードによるフリーWi-Fi環境を整備した。

(2) 利用促進

・営業実績

地 区	訪 問 先	訪 問 件 数
山陰地区営業件数	企業・各種団体等	0
県外営業件数	京阪神地区(団体・企業等)	0
アフターフォロー訪問	山陰・阪神地区(企業・各種団体)	0
電話セールス等	企業・各種団体等	16
地域連携・自主企画等	各種団体等	0
計		16

・営業成果

利用施設	催事獲得件数
多目的ホール	10
小ホール	0
国際会議場	4
その他	2
計	16

(3) 広報関連

- ①公式ホームページに新型コロナウイルス特設ページを設置し、感染予防対策の迅速且つ適切な情報発信を行った。
- ②イベントガイド発行(毎月20日・5千部)鳥取県西部エリアを中心に配布。
- ③中海テレビの文字放送番組「生活チャンネル」(毎日放送)にて催し物情報を放映。
- ④公式ツイッター及びインスタグラムを開設し、事業情報などSNSによるタイムリーな情報発信を行うとともに若年層への発信強化を図った。

(4) 地域連携

- ①食のみやこ鳥取県西部フェスタ連絡協議会(行政、マスコミ、農協等による実行委員会組織)に参画し、企画運営に携わることで連携強化を図った。(フェスタ自体は新型コロナウイルス感染症により開催中止)
- ②「YONAGOマチノヒカリ☆夏2020」(米子市、米子商工会議所、米子市文化財団)に参画し、ライトアップ及びスタンプラリーを実施するとともにカノンコード(今井印刷、あつるはうすJV)と共催で「HIMEBOTARU光の散歩道」を開催した。
- ③米子彫刻ネットワークが実施する「まちなかナイトクルージング@彫刻ロード」に協賛し、自主事業である「光のナイトセーリング」と合わせて、周辺地域の賑わい創出を図った。

(5) 施設管理

新型コロナウイルス感染予防対策には危機管理室を中心として行動計画及びガイドライン等の策定・運用を図り、事務所内を含む館内環境の整備を推進強化した。

併せて危機管理の強化を図るとともに、実用的な訓練実施、保守点検の徹底、故障又は故障の恐れがあるものに対して早期修繕・予防修繕を実施し、利用者に快適な空間を提供した。

また公共施設としての役割・ニーズを取り入れ策定したBCPの机上訓練を危機管理室において実施し、実際の運用における問題点の検証等を行い、各災害時の対応強化を図ったとともに、今後必要となる未整備事項については県・市に対して継続して提言を行っていく。

項目		概要
危機管理	避難誘導訓練 (年2回実施)	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署立会いにより、避難誘導訓練を実施した。(入居団体、常駐委託業者も参加) ・避難誘導訓練を動画に記録し、誘導體制・誘導方法の更なる強化を図った。 ・消防用設備の説明会を入居団体・常駐委託業者も含めて実施し、使用方法の理解を深めた。
	救命救急講習 (年1回実施)	<ul style="list-style-type: none"> ・応急手当指導員資格を有する職員主導で救命救急訓練(救命入門コース)を職員が受講し、救命技能の向上に努めた。(入居団体、常駐委託業者も参加)
安全・快適な施設づくり		<ul style="list-style-type: none"> ・徹底した日常点検及び定期点検結果を踏まえて、設備のトラブル発生を未然に防ぐ予防保全を積極的に行った。 ・警備員の日常巡回を施設内に併せて外回りも実施し、敷地内に限らず、周辺環境の安全管理を強化した。 ・清掃、常駐管理、安全管理等の委託業者と定期的な連絡を密に行い、情報と課題の共有を図り、良好な施設環境づくりに努めた。 ・共用部及び貸出施設の定時換気とアルコール消毒等の特別清掃を追加した。 ・鳥取県新型コロナ対策認証事業所として認証取得した。(3月11日)

(6) グリーンコンベンションの取り組み

①主催者・利用者に対する啓発

来館者に財団の基本方針を示すとともに、3R推進を主催者に広く呼びかけを行った。

②鳥取県版環境管理システム(TEASⅡ種)に基づく環境改善

TEASⅡ種の要求項目に基づく会館運営を実施した。

(7) 自主企画事業

①「お茶の間ナイトクルージングLIVE！」

新型コロナウイルス感染拡大により文化活動が自粛に追い込まれるなか、文化の灯を消さないための特別企画コンサートを実施した。併せて、文化芸術鑑賞の機会を失った地域の方々に自宅で楽しんで貰えるよう、過去ライブ動画をYouTubeチャンネル及びセンターホームページで配信した。

開催日時：8月28日(金) 開場 18:30 開演 19:00 終演 20:00

開催場所：小ホール

出演者：坂上達也(クロマティックハーモニカ)、坂上和佳子(クロマティックハーモニカ)、杉山清香(クラリネット)、渡邊芳恵(ピアノ)

料金：500円

来場者数：76人(別途ライブ視聴者172人)

②「SUN-INハンドメイドフェスタ2020」(ビッグシップ航海デー)

地域で活動するクリエイターや団体の交流の場として、多目的ホールを開放して開催。当館を中心に実行委員会(よなごアートマーケット、山陰スマイルヒーローズ、鳥取県飲食生活衛生同業組合米子支部)を組織し企画運営を行った。感染予防対策(入場制限、距離確保、出展数制限、出展者山陰限定、検温実施、マスク着用、接触確認アプリ等推奨、開催時間短縮等)を徹底し、例年より規模を縮小し実施。

開催日時：11月23日(月祝) 10:00 ~ 15:00

開催場所：多目的ホール(全面平土間、ホワイエ)

出展数：ハンドメイド部門 40ブース

リラクゼーション部門 7ブース

飲食部門 4ブース

来場者数：約1,700人

③ビッグシップ探検ツアー【開催中止】

普段立ち入ることの出来ないバックヤード(舞台機構及び音響・照明等)の見学及び操作体験を通して、コンベンションセンターを身近に感じて貰い、更なるファンの拡大を図るもの。ビッグシップ航海デーと同時開催を予定していたが、密閉空間で密になる状況が避けられず、感染予防の観点から開催を中止した。

開催日時：11月23日(月祝)

開催場所：多目的ホール、小ホール、国際会議室

参加者数：100人(当初予定数)

④「ビッグシップクリスマススペシャルライブ2020」(ビッグシップクリスマスコンサート)

クリスマスイルミネーションの点灯開始に合わせ、小ホールにて開催。感染予防対策(入場制限、距離確保、検温実施、マスク着用、接触確認アプリ等推奨、開演時間短縮等)を徹底し、YouTubeチャンネルでライブ映像も同時配信した。

開催日時：12月5日(土) 開場 17:00 開演 18:00 終演 19:00

開催場所：小ホール

出演者：宮本美香(サクソ)、中岡みずえ(スペシャルゲスト・ボーカル)

サポートメンバー 三浦芳男(ピアノ)、斉藤潔(ベース)、マイク・ヨコヤマ(ドラム)

料金：500円

来場者数：101人(別途ライブ視聴者98人)

4 地域振興事業基金事業

基金を活用した利用者団体への支援事業や自主企画事業の実施は、センターと地域及び街や人を結ぶかけはしであり、ファンやサポーターを増やす重要なツールとして独自の特色ある事業を展開した。

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

① 利用団体支援事業

(ア) 助成金交付

多目的ホール及び国際会議場を連続3日以上利用する大規模催事の主催者へ助成金を交付した。また新規顧客獲得に向けた「新規利用者助成金」制度を活用し展示会を開催する新規利用の促進を通じて、コンベンション振興を図った。(新型コロナウイルス感染症による影響でイベントキャンセルが相次ぎ実績は長期利用者2件。)

(助成金交付状況)

区分	件数	助成金額
長期利用者	2件	85,000円
新規利用者	0件	0円
合計	2件	85,000円

(イ) 企画共催支援

地域の企業・団体等が実施する事業について当財団が共催者として関与し、相互協力と連携強化を図り事業推進することによって圏域の賑わい創出と活性化に寄与するもの。対象を鑑賞型事業及び地域創造型事業とし、施設利用料助成、優先予約、広報協力等の支援を実施した。(新型コロナウイルス感染症による影響でイベントキャンセルが相次ぎ、実績は地域創造型事業1件。)

(支援実施状況)

区分	件数	支援内容
鑑賞型事業	0件	
地域創造型事業	1件	施設利用料助成(445,320円)

(2) 地域の文化活性化に資する事業

① 演劇ワークショップ【開催中止】

鳥取県西部地区の高校演劇部を対象に舞台・音響・照明技術の基本から実践までを職員が説明し将来の文化振興の担い手育成を図る。 ※新型コロナウイルス感染拡大に伴い開催中止

開催日 : 5月5日(火祝)～6日(水)

開催場所 : 多目的ホール、小ホール

② ビッグシップチャレンジドアート展(アート交流ひろば)

障害者アートをテーマに感染予防対策を徹底して開催。よりテーマ性の高い作品展示の場として出展者とともに広報活動も強化することによってより多くの来場者獲得を図った。

開催日 : 7月21日(火)～26日(日)

開催場所 : 情報プラザ

共催団体 : NPO法人地域活動支援センターおおぞら

出展団体 : 12団体(うち賛助出展3団体)

来場者数 : 524人

③ 光のナイトセーリング(ビッグシップウィンターイルミネーション)

鳥取県電業協会、レストラン・ポルト等との連携協力により敷地内樹木にイルミネーションを設置するとともに、外観照明をライトアップ演出し隣接する米子市文化ホール及び米子彫刻ロードと一体となった地域の賑わいを創出した。またフォトコンテストも実施し、センター周辺地域の魅力発信と公式 SNS の普及促進も併せて推進した。

開催日 : 12月5日(土)～1月31日(日)

開催場所 : 敷地内樹木、ホール棟、会議等

応募総数：フォトコンテスト 94 点(うち審査対象作品 76 点)

共催事業：まちなかナイトクルージング@彫刻ロード(米子彫刻ネットワーク主催)

2020年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2021年5月

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー

2020年 コンベンション開催助成金交付一覧（全県誘致事業）

開催期日	コンベンション名称	種別	参加者 (人)	開催地	開催主会場	助成金 (千円)
7月22日～ 7月26日	2020年度FCヴァエル湯梨浜主催高校サッカー部合同強化合宿	合宿	439	湯梨浜町 鳥取市	別館湯の島 新生館、あづまや、藤田旅館、北川旅館	150
7月24日～ 7月26日	2020年度ズイーガサッカークラブ大山合宿	合宿	57	大山町	雪花荘	50
8月1日～ 8月26日	2020年度兵庫県立西脇工業高等学校陸上部(女子)夏季合宿	合宿	15	大山町	中の原ぎんれい	50
8月3日～ 8月26日	2020年度兵庫県立西脇工業高等学校陸上競技部夏季合同合宿	合宿	68	大山町	ロッジサノ	150
8月8日～ 8月11日	2020年度大阪府立大冠高校サッカー部夏合宿	合宿	106	大山町	とやま旅館	150
8月9日～ 8月12日	2020年度大阪府立摂津高校サッカー部夏合宿	合宿	45	大山町	雪花荘	50
9月19日～ 9月21日	2020年度京都府立鳥羽高等学校硬式野球部夏合宿	合宿	59	大山町	やまびこ荘	50
12月20日～ 12月22日	第35回日本老年精神医学会	学術	96	米子市	米子コンベンションセンター	200
3月19日～ 3月22日	2020年度大阪府立鳳高校サッカー部春合宿	合宿	39	湯梨浜町	羽衣	50
総件数 16件	参加者数総合計		1,949		助成金総合計 9件	900

2020年度 利用者支援助成金交付実績
(米子コンベンションセンター地域振興事業基金事業)

助成種別	交付先分類		件数	助成金(円)
長期利用者助成	県内	企業	1	40,000
長期利用者助成	県外	大学	1	45,000
長期利用者助成	計		2	85,000
合 計			2	85,000